

2021年12月2日（木）教授会議要旨

新型コロナウイルス感染防止のため、ウェブ会議システムによる報告及び審議を行った。

出席者（ウェブ会議システム）：藤原 帰一教授 他 73名

議 事

前回（11月18日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。

- (1) 特別研究期間の申請について
- (2) 兼業許可について
- (3) 学内各種委員会委員等の委嘱について
- (4) 研究結果報告書の提出について（谷口将紀教授より教授就任12年の研究結果報告）
- (5) 2021年度A Semester定期試験の実施方法について
- (6) 学部学生の留学に係る単位認定について
- (7) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る研究科・学部の対応について

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（11月30日）、拡大入試監理委員会（11月30日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 公共政策大学院実務家教員推薦の選考委員会報告について

公共政策大学院実務家教員推薦の選考委員会より、実務家教員選考の報告および候補者の経歴等についての説明があった。

委員会報告に基づき、審議の結果、公共政策大学院実務家教員候補者として推薦することを決定した。

1. 学務関係諸規則について

「東京大学法学部規則の一部を改正する規則」および「追試験実施規則」の制定、「法学部早期卒業制度規則」、「東京大学法学部法科大学院進学プログラム履修規程」および「学部学生が外国の大学等で修学する際の特例措置について」の一部改正について承認した。

1. 次期評議員選挙について

次期評議員候補者（任期：2022年4月1日～2024年3月31日までの2年間）を選出
願いたい旨が諮られ、投票の結果、沖野 眞巳教授が選出された。

次回、「教授会」は、12月16日（木）午後1時15分から開催する。

（14時38分終了）